

園芸市場情報

令和7年9月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

9月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年並か！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をやや下回るか！

花きは、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年並か！

<今月の写真>

* 秋の訪れを感じさせる商材が入荷しています *

お盆が明けてもまだまだ厳しい暑さが残る大田市場ですが、花き棟では、各産地から秋の商材が続々と入荷しています。

切り花では、色とりどりの「バラ」や「ケイトウ」等が、枝物や草花では、秋を連想させる「パンパスグラス」や「ススキ」、「フォックスフェイス」等が仲卸通りに陳列されており、市場関係者や買参人の方が品定めをしていました。また、花き棟2階の中央展示通路では、枝物特集が組まれ、「雪柳」や「ディアボロ」等が展示されており、秋商材としての注目度の高さが窺えました。

千葉県内では、夷隅地域が「アメリカリヨウブ」や「パンパスグラス」を始めとする新たな枝物産地の育成に取り組んでおり、市場関係者からも期待されています！



中央展示通路に展示された枝物
「ディアボロ」、「雪柳」



仲卸通りで販売されている枝物
「ススキ」、「パンパスグラス」

CONTENTS (目次)

I 青果情報	1頁
8月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
9月の見通し	
今月の青果物 特集「トマト」	
II 花き（切花）情報	6頁
8月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
9月の見通し（SPキク、ケイトウ、ガーベラ）	
7月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III やっちゃんば閑話	7頁
「〇〇需要、〇〇の日」	
IV 首都圏掲示板	8頁
・「首都圏において梨一斉消費宣伝活動が行われています！」	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 3%未満
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~6%未満
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~16%未満
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 7月下旬～8月中旬までの経過

気象 7月下旬は、偏西風が大きく北に偏って流れ、また、太平洋高気圧が本州付近に張り出したため、北・東・西日本は晴れて顕著に気温が高い日が多く、東・西日本日本海側で記録的な少雨となった。一方、沖縄・奄美は台風7号・8号や湿った空気の影響で平年と比べて旬平均気温は低く、降水量は多く、旬間日照時間は短かった。

8月も同様の気圧配置が続き、全国的に平均気温は平年より高く、群馬県伊勢崎では統計開始以後全国最高の41.8℃が観測された。また、中旬までの間に各地で線状降水帯が発生し、その影響で北・東・西日本日本海側等で旬間降水量は平年より多くなった。

野菜類

入荷量 「キャベツ類」「レタス類」「たまねぎ」を中心に入荷。
主要産地の多くで干ばつによる生育及び収量への影響が出ており、一時的な降雨があっても継続的な入荷量増加にはつながらなかった。

「にんじん」は北海道及び青森県産の降雨により小ぶり傾向となっており、入荷量は前年を下回った。また、「トマト」も北海道産が高温の影響により花落ちに見舞われたことから8月以降の入荷量が伸び悩んでいる。

野菜全体では、7月下旬から8月中旬までの入荷量は99,244t（前年比96.2%）と少なかった前年をやや下回った。

相場 高値傾向が6月から続いており、入荷量がいまだ低調な「トマト」、成り疲れとなっている「きゅうり」等の果菜類が特に高かった*。一方、「キャベツ類」は潤沢な入荷となっており、「ブロッコリー」は産地規模の拡大により下位等級が増えつつも総量は保たれたことから価格は低く保たれた。

野菜全体では、7月下旬から8月中旬までの価格は301円/kg（前年比96.8%）と前年をやや下回った。

*平年との比較であり「きゅうり」等前年はさらに高値だったものもある。

果実類

入荷量 「すいか類」「もも類」「日本なし類」を中心に入荷。
「もも類」は終盤となる山梨県産がやや遅れており、福島県産も台風に見舞われ、数量が少なくなった。「日本なし類」は関東を中心にいずれの産地も干ばつの影響により小玉傾向となったことから箱数が少なかった。「ぶどう類」は「シャインマスカット」等の品種で小粒傾向となり、パック品の割合が多く、箱数も少なかった。

果実全体では、7月下旬から8月中旬までの入荷量は29,581t（前年比96.9%）と前年をやや下回った。

相場 「もも類」は台風の影響もあり数量が少なくなったことから前年を上回る高値が続いた。遅れや玉伸びの鈍さから不足感が漂った。「日本なし類」は小玉傾向から出回りが少なく、前年をかなり上回る単価が続いた

果実全体では、7月下旬から8月中旬までの価格は619円/kg（前年比102.0%）と前年並であった。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2025年7月下旬～8月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	7月下旬				8月上旬				8月中旬				7月下旬～8月中旬合計			
	開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年8日				開市日数 本年5日・前年5日				開市日数 本年19日・前年20日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	37,769	112.2	294	96.4	32,229	82.6	297	95.7	29,246	95.9	313	98.9	99,244	96.2	301	96.8
うち外国産	396	90.4	386	106.9	357	82.8	423	96.6	301	98.1	454	94.8	1,054	89.6	418	99.5
果実総量	11,515	112.8	565	102.4	10,679	84.4	632	102.2	7,387	96.4	683	103.5	29,581	96.9	619	102.0
うち外国産	919	119.5	347	98.0	837	90.9	350	99.2	656	108.4	336	99.1	2,412	105.1	345	98.7

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	7月下旬				8月上旬				8月中旬				7月下旬～8月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,091	97.2	106	128.8	2,026	87.5	100	110.3	1,704	111.7	115	90.0	5,821	97.1	106	109.7
にんじん	1,541	84.3	211	126.3	1,703	72.6	163	131.6	1,386	89.4	157	132.0	4,630	80.9	177	130.0
はくさい	2,000	122.0	67	72.8	1,310	74.1	76	83.2	1,359	94.9	117	115.7	4,668	96.5	84	88.9
キャベツ類	5,258	103.6	84	103.0	4,653	83.3	81	86.7	4,603	103.1	88	86.9	14,513	95.9	85	91.9
ほうれんそう	226	122.4	789	87.1	180	90.6	831	90.4	162	100.4	920	93.6	569	104.3	840	89.9
ねぎ	1,186	108.8	338	101.5	991	73.3	343	101.3	730	84.0	482	123.4	2,907	87.8	376	107.3
レタス類	3,618	119.8	141	84.7	2,613	80.4	190	94.2	2,504	80.9	219	140.5	8,735	93.3	178	101.6
きゅうり	2,784	122.7	311	75.3	2,172	83.7	301	76.6	1,942	88.3	412	100.0	6,899	97.7	336	82.9
なす	1,470	139.5	383	88.7	1,124	109.0	328	79.5	1,036	94.2	337	79.2	3,629	114.0	353	83.4
トマト	2,440	115.1	420	111.9	2,107	76.3	425	114.1	1,847	82.3	471	120.9	6,394	89.7	437	115.2
ピーマン	609	105.1	601	113.8	527	65.4	620	113.8	680	98.5	553	113.0	1,816	87.5	588	112.8
さといも	28	103.5	643	120.7	58	82.6	588	110.4	54	128.2	551	113.8	140	100.4	585	112.9
ばれいしょ類	1,108	95.9	146	57.5	1,109	75.2	195	73.2	1,399	105.6	196	77.4	3,616	91.4	180	69.8
たまねぎ	3,104	126.7	130	74.4	2,639	76.7	136	86.4	2,395	104.3	121	86.5	8,138	99.4	129	82.0
生しいたけ	149	116.1	885	96.0	122	88.1	921	97.8	118	100.5	937	97.1	390	101.2	912	96.8
かぼちゃ	561	99.3	320	105.0	555	87.4	256	82.0	391	82.4	239	86.0	1,506	90.0	276	91.8
かんしょ	550	116.5	314	109.4	502	85.1	318	106.4	372	94.4	317	104.5	1,425	97.8	316	106.7
かぶ	185	115.4	179	108.5	148	79.4	183	106.8	106	122.5	189	103.8	439	101.4	183	106.8
ごぼう	81	98.5	467	123.0	63	75.4	494	125.3	48	98.8	531	118.7	191	89.6	492	122.8
こまつ菜	467	132.1	227	76.5	380	94.8	238	69.4	335	102.9	240	70.2	1,182	109.4	234	71.5
こねぎ	157	126.1	1,024	91.0	131	95.4	1,009	77.2	108	108.9	1,090	74.7	396	109.7	1,037	80.6
糸みつば	33	90.8	571	87.3	30	94.7	596	87.7	26	115.1	741	81.6	89	98.3	630	86.6
しゅんぎく	12	132.9	1,353	89.9	8	98.9	1,764	87.7	7	126.5	1,975	92.8	27	119.4	1,634	89.0
にら	202	101.6	776	125.9	157	72.1	715	109.4	135	93.1	787	100.8	494	88.0	760	112.8
セルリー	171	115.0	367	122.3	164	88.7	358	102.5	133	98.3	338	96.2	468	99.8	356	106.4
カリフラワー	54	87.8	312	98.9	45	74.7	337	110.9	57	104.0	293	92.0	156	88.3	312	100.0
ブロッコリー	790	101.2	466	95.1	667	85.0	446	94.8	638	97.8	435	89.4	2,095	94.4	451	93.4
サラダな	19	110.9	460	89.4	16	90.5	557	76.0	15	123.6	611	70.4	50	106.2	537	77.9
パセリ	14	96.1	1,294	107.1	10	69.6	1,739	111.8	7	71.0	2,599	97.7	31	79.6	1,748	101.4
チンゲンサイ	86	100.6	352	98.3	74	79.8	381	97.9	61	105.1	430	95.7	221	93.6	383	97.6
エンダイブ	2	112.5	723	77.6	2	99.5	773	84.7	2	85.2	854	101.9	6	99.4	776	86.6
ミニトマト	687	110.8	744	108.5	660	87.9	770	102.8	614	97.8	783	101.9	1,961	98.1	765	104.0
とうもろこし	1,369	126.9	267	93.7	1,208	110.9	251	82.9	861	98.9	263	91.0	3,438	113.2	260	89.0
いんげん	61	96.8	1,083	112.0	38	65.8	1,101	108.7	24	69.6	1,479	110.3	123	79.3	1,165	109.2
えだまめ	517	135.0	949	89.5	442	97.9	909	85.7	362	107.4	937	78.6	1,321	112.8	932	84.9
やまといも	36	107.0	737	109.8	32	84.0	749	110.1	29	95.3	747	110.1	97	94.9	744	109.9
根しようが	132	101.6	760	133.3	113	92.3	779	127.0	80	105.0	787	119.5	325	98.9	773	127.4
マッシュルーム	41	114.0	823	99.3	36	101.5	821	90.8	31	110.7	864	93.0	108	108.6	834	94.3

品目 (果実)	7月下旬				8月上旬				8月中旬				7月下旬～8月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	432	133.7	1,002	95.7	336	94.4	1,091	104.9	75	127.6	1,059	111.4	842	114.3	1,043	100.6
(ハウスみかん)	380	120.8	1,108	104.5	324	93.1	1,123	106.7	73	136.8	1,068	107.8	777	108.5	1,110	105.6
かんきつ類	233	121.6	358	95.1	244	91.1	359	98.6	182	113.9	339	96.4	660	106.5	354	96.8
りんご類	525	121.6	573	102.9	558	81.1	599	103.1	317	80.1	532	101.0	1,400	92.4	574	102.5
メロン類	1,048	129.8	553	100.7	924	96.1	506	91.3	445	107.7	523	89.8	2,417	110.8	530	94.9
(アールスメロン)	148	88.4	828	112.2	218	85.1	673	100.3	149	144.4	707	83.0	515	97.7	727	99.9
(貴味メロン)	224	130.9	429	112.4	56	85.5	361	80.9	14	94.4	341	87.5	294	117.0	412	103.3
すいか類	5,848	129.5	292	115.4	3,805	92.4	275	97.3	1,521	92.7	262	81.9	11,174	108.7	282	102.4
(すいか大玉)	4,890	127.6	287	118.1	3,182	90.3	269	97.8	1,281	88.0	251	80.6	9,353	106.2	276	103.3
日本なし類	365	91.7	776	113.1	1,448	72.9	712	113.5	1,921	89.8	613	112.9	3,734	82.6	667	112.6
(なし(幸水))	361	92.8	777	113.1	1,424	73.2	711	113.6	1,898	89.7	613	112.9	3,683	82.7	667	112.7
(なし(豊水))	-	-	-	-	-	-	-	-	3	41.1	503	88.3	3	37.7	503	72.7
その他の日本なし	4	44.6	675	104.4	19	70.3	707	118.6	17	103.0	515	103.2	40	76.2	624	108.5
ぶどう類	540	97.7	1,994	108.8	910	89.3	1,813	98.5	945	113.3	1,647	90.8	2,395	99.6	1,788	97.8
デラウェア	255	91.7	1,109	118.9	288	94.4	946	107.8	179	169.0	851	98.2	722	104.8	980	109.1
(シャインマスカット)	140	111.1	3,458	95.3	215	78.5	3,178	99.8	270	85.2	2,482	98.9	624	87.2	2,940	99.2
もも類	1,455	69.7	891	119.0	1,520	69.7	781	112.7	1,158	93.6	770	112.3	4,132	75.1	817	114.6

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	7月下旬				8月上旬				8月中旬				7月下旬～8月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	10	116.8	64	122.3	2	71.4	75	98.0	1	398.6	93	57.5	13	111.2	69	111.2
にんじん	89	90.3	178	138.8	40	59.4	212	174.1	61	108.6	150	104.4	190	85.4	176	135.5
キャベツ類	32	122.2	91	92.9	29	74.0	73	79.7	32	94.1	86	83.8	93	93.5	84	86.1
ねぎ	99	95.4	280	100.8	35	44.2	264	93.9	17	58.1	389	124.8	151	71.0	289	101.8
きゅうり	96	118.8	273	75.1	67	92.6	270	78.2	51	113.2	364	95.9	215	108.0	294	81.5
レタス類	8	126.7	1,029	128.3	7	98.7	1,038	113.7	6	137.9	1,168	117.0	21	118.7	1,073	119.9
なす	28	199.0	337	99.9	15	138.2	306	102.5	15	175.6	305	100.5	58	173.3	321	101.5
トマト	18	47.6	342	117.7	16	33.9	363	117.1	22	82.4	374	116.3	56	50.1	360	117.7
ピーマン	12	129.8	552	96.3	12	126.3	554	101.5	12	219.4	507	89.5	36	148.3	538	95.9
さといも	10	156.4	623	105.3	43	85.1	574	111.5	45	149.9	546	115.6	99	112.8	566	112.0
ばれいしょ類	260	150.2	128	50.6	114	125.3	166	72.4	31	207.1	141	54.3	405	145.1	140	56.9
かんしょ	192	88.8	317	109.8	168	103.9	337	105.2	131	103.5	338	105.4	492	97.3	329	107.3
かぶ	133	117.4	144	110.1	112	89.0	146	106.1	86	130.9	157	110.4	330	108.6	148	108.8
こまつ菜	12	182.6	272	82.5	8	79.0	317	90.5	9	117.2	301	83.0	29	120.4	293	84.0
サラダな	10	95.7	464	99.8	9	91.1	571	79.3	7	116.0	648	72.5	27	98.9	550	83.7
ミニトマト	65	105.3	661	124.4	52	87.2	689	107.0	59	137.5	691	100.8	176	107.2	679	110.9
とうもろこし	471	109.5	293	97.3	130	68.0	273	90.8	14	38.7	349	110.9	614	93.5	291	96.1
やまといも	24	109.3	714	113.7	21	93.3	729	112.9	20	122.4	714	110.9	65	106.9	719	112.5

品目 (果実)	7月下旬				8月上旬				8月中旬				7月下旬～8月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	225	139.0	438	116.8	38	135.0	344	86.0	4	72.7	542	117.9	267	136.4	426	111.8
(貴味メロン)	193	135.8	424	117.7	27	121.3	285	77.7	1	31.3	230	81.0	221	132.1	406	112.8
すいか類	259	112.8	229	112.6	62	62.5	232	97.7	34	109.1	205	71.5	354	98.6	227	103.3
(すいか大玉)	226	107.3	222	112.8	52	57.1	227	96.1	33	110.1	207	71.7	311	93.8	221	102.5
日本なし類	82	139.7	662	108.4	415	81.9	700	109.0	628	115.9	621	107.3	1,125	101.6	653	107.1
(なし(幸水))	81	142.1	664	108.0	414	81.9	701	109.0	627	116.0	621	107.3	1,122	101.7	654	107.1
(なし(豊水))	-	-	-	-	-	-	-	-	0	49.0	571	121.8	0	49.0	571	121.8
その他の日本なし	2	76.0	597	113.4	1	74.1	517	97.0	0	97.6	497	128.3	3	77.9	560	109.2

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 9月の見通し

野菜

9月は給食需要の復活や小売店の商品構成が変わる時期でもあるが、残暑が長引き「きゅうり」など夏商材の需要も依然多く、一気に秋モードとはならない見通し。

全国的な高温傾向に加え、台風の発生も予想され、多くの品目で平年を下回る入荷量の見込み。特に「ほうれんそう」は猛暑が続く場合、関東平場産の秋冬作が出回るまで高値が続くおそれがある。また、「トマト」は抑制作が出てくるが、価格を下げきるほどの数量はないと考えられる。一方、「キャベツ類」「はくさい」は潤沢な入荷で、平年を下回る価格となる見込み。

野菜全体では、入荷量は前年をやや上回り、平年を下回る見込み。価格は前年並で平年をかなり上回る見込み。

果実

9月は「日本なし類」「りんご類」「ぶどう類」「かき類」中心の入荷（重量順）。「りんご類」はやや小玉傾向、「かき類」は前年カメムシ類被害が多かったが、本年は少なく、平年並の入荷が見込まれる。

また、前年は不作だった「みかん類」は「ハウスみかん」の入荷が終わり「極早生みかん」の入荷が始まる。数量は平年並を予定しており、価格も前年ほどの高単価にはならない見通し。

果実全体の入荷量は前年よりやや多く平年をやや下回り、価格は前年をやや下回り、平年をかなり上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
トマト	⇒	↘↘	↘	↑↑	主産地は北海道、青森県。上旬は着果不良や霜刈りとの作業競合で少ないが中下旬に増量の見通し。抑制産地の入荷も上旬から始まるが、各産地小玉傾向につき、全国的な流通量は大きくは増加しない見通し。予想入荷量は前年並で、平年を大幅に下回る見込み。
かんしょ	⇒	↗	⇒	⇒	主産地は徳島県、千葉県、茨城県。徳島県産は肥大が順調に進みLサイズ中心で、小玉傾向だった前年より増加見込み。千葉県産及び茨城県産は夏期の高温・干ばつの影響を受けピークが10日ほど遅れているものの、潤沢な出回りを見込む。予想入荷量は前年並で平年をやや上回る見込み。
日本なし	⇒	⇒	⇒	↗	主産地は栃木県、福島県、茨城県、千葉県等。日本なし類全体では着果状況は良好なものの、干ばつの影響により小玉傾向。そのため、初旬の中心となる関東産「豊水」等は前年並の入荷量の見込み。全体でも前年・平年並の入荷量を見込む。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗, ↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

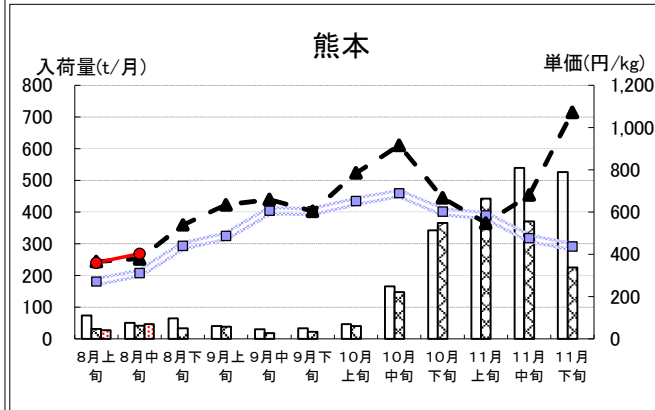
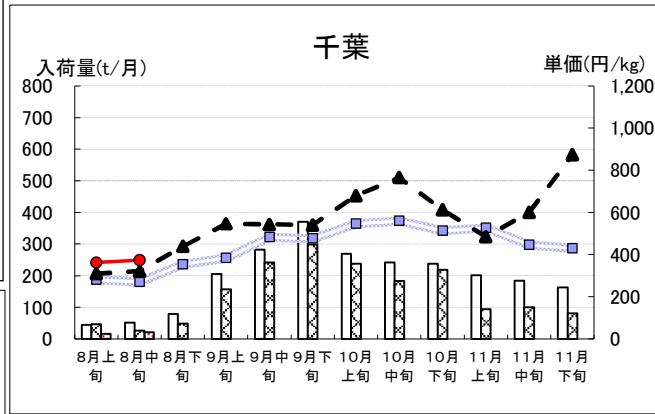
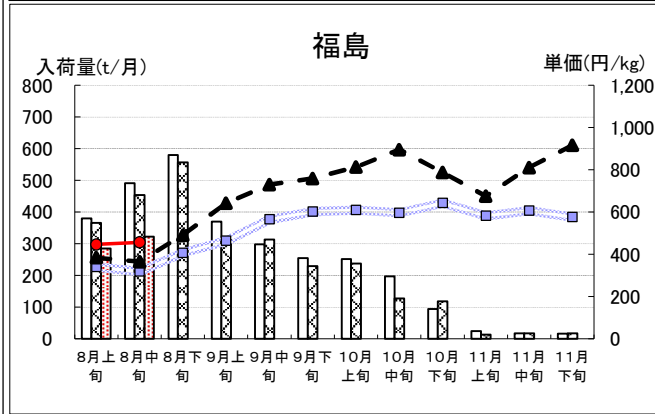
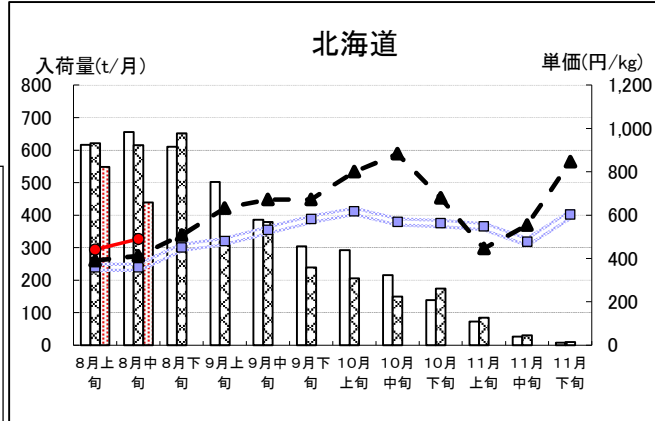
3 今月の青果物

トマト

主要産地のトマトの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2024年度9月入荷量	2024年度9月シェア率
北海道	937 t	18.8 %
福島	855 t	17.2 %
千葉	699 t	14.0 %
熊本	79 t	1.6 %

9月入荷予測	5,000t(前年比100.4%、平年比84.4%)		
9月価格予測	600円(前年比94.0%、平年比118.8%)		
9月市況予測	(上旬) 弱保合 ↘	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 強保合 ↗

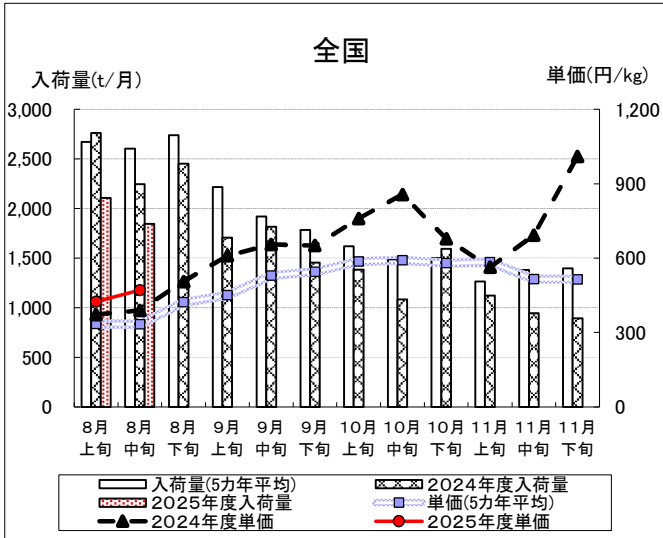


今後の競合産地の動向は?

トマトは食卓の彩りとしていまや欠かせない食材となっており、東京都中央卸売市場における販売額が最も高い野菜となっています(R6年度 295億円)。全国さまざまな産地・作型で栽培され、周年供給がなされている品目です。

8月下旬現在は北海道、福島県、青森県等の夏秋作産地からの入荷ピークとなっています。9月には上旬は着果不良や水稲の収穫作業との作業競合から入荷量は少なめ、中旬には一時的に回復するものの、下旬は夜温の低下や着果不良に伴う入荷量の減少が見込まれています。9月から抑制作の入荷が始まるものの、高温に伴い各産地小玉傾向となっていることから、大幅な増量は見込めない状況です。

近年、猛暑による生育不良、着果不良、害虫の多発等が各産地で問題となっており、今年の入荷量も前年・平年を大幅に下回る状態が続いています。夏秋作及び千葉県が主産地となる抑制作について、大田市場内の仲卸からは「トマトにも生産者にも厳しい暑さで、この暑さの影響を受ける作型については商品として売れる外観・着色なら良い。」という声もあり、まずは安定生産・単収向上が求められています。



II 花き(切花)情報

8月(中旬)までの経過

7月下旬の単価は前年並で推移したが、8月上旬のお盆需要期では、猛暑によって入荷量の減少及び生花店の動きも鈍く、前年をやや下回った。中旬は、お盆需要後に遅延した品物の入荷が多くあり、品薄単価高であった前年を大幅に下回った。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	猛暑の影響によって、コギクやスターチス等のお盆向け切り花において開花遅延が発生し、7月下旬は前年をかなり下回り、8月上旬はやや下回った。8月中旬になり、高温の影響で開花遅延していた品物が入荷したことで昨年度を大幅に上回った。
相場	7月中旬から下旬にかけて前年並となった。8月上旬のお盆需要期では、高温の影響により入荷量、品質が安定せず相場も前年をやや下回った。8月中旬は、お盆需要後に遅延した品物の入荷があり、品薄単価高であった前年を大幅に下回った。
動向	猛暑の影響による開花遅延の発生により、7月下旬から8月上旬にかけて入荷量が安定しなかった。また、お盆需要期の悪天候によって生花店等の動きも鈍く、相場も8月上旬は前年を大幅に下回った。

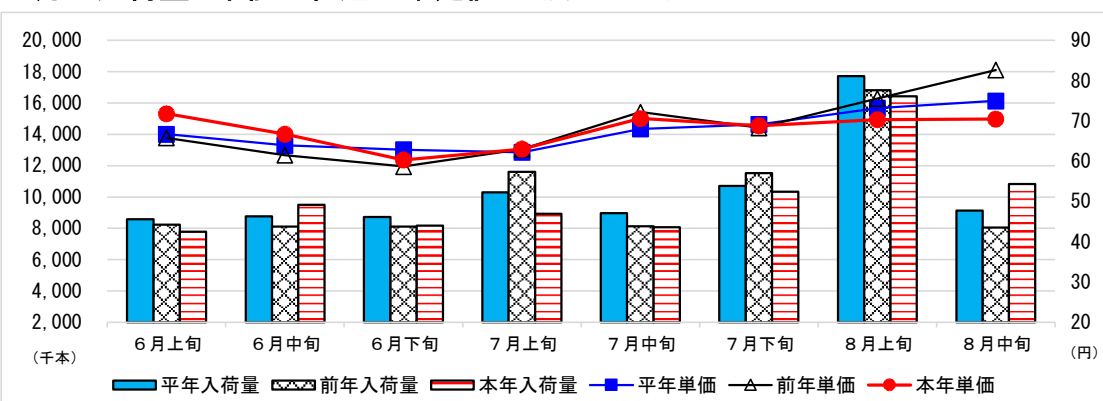
品目別経過

品目	経過
輪キク (株)大田花き	8月盆向けの作付けは、開花遅延の見込みではあったが、各産地において、需要期に出荷が間に合ったことから、結果的に潤沢感ある入荷状況となった。中旬以降は、遅延した品物が多少残り、昨年と比べ相場を下げた。下旬以降は、例年並みの出荷予定だが、天候次第では出荷数量が落ち着く可能性あり。
コギク (株)大田花き	酷暑・雨不足の影響により全国的に開花遅延が発生。国産は、上旬までは品薄となり逼迫した。中旬から数量が大きく纏まり、お盆前の悪天候も重なって厳しい販売となった。お盆以降も開花遅延を起こした商品の出荷が継続した。
カーネーション (株)世田谷花き	盆需要で価格安定。また、業務需要も引き合い強く堅調。

9月の見通し

品目	見通し
SPキク (株)大田花き	お彼岸需要期の生育は、既に遅れが見られている。今後の天候次第だが、さらに遅延、出荷が出来ない商品も多くなってくる見込み。上位等級中心で下位等級は非常に少ないことが予想される。
ケイトウ (株)フラワーオークションジャパン	入荷数量は昨年並みの見込み。販売についても例年並みの相場が見込まれる。
ガーベラ (株)世田谷花き	入荷量は微増。新花も出回り始める。

7月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「〇〇需要、〇〇の日」

今年サンマが豊漁のようで、大田市場内の食堂でも期間限定でサンマ定食が提供されています。サンマの出回りが多いと、合わせて需要が高まる品目があります。それはすだち、かぼす、へべす等の搾ってかける柑橘類と、だいこんです。中でも、へべすは近年、発祥の地である宮崎県日向市から認知度向上及び消費拡大に向けて積極的な活動が行われており、先の定食でも付け合わせはへべすでした。だいこんについても、秋口の販売見通しは「サンマ次第」といわれるほど、サンマの出回りに合わせて需要が左右されます。

このように季節ものに合わせて需要が高まる品目というのは他にもあり、クリスマスにケーキで用いられるいちごがわかりやすいところですが、きゅうりも節分の恵方巻需要で1月末から2月初旬にかけて引き合いが強まります。

さて、首都圏マーケティングセンターの執務室には、とある青果販売店が広く配布しているカレンダーが飾られています。その中には、毎月15日「いちごの日」、8月1日「パインの日」、等、青果に関するさまざまな記念日が書かれていますが、多くは語呂合わせにちなんだものです。

記念日や季節商材があると、販売店としては販促等のイベントを組みやすくなりますし、消費者にとっても購買の理由付けになります。サンマや節分のように季節・記念日に合わせた販促という形もあれば、出荷最盛期である9月の23（房）日に消費のきっかけとするべく制定された「長野ぶどうの日」のように、消費拡大のために作られた記念日も存在します。

これらから思うに、消費のきっかけというのは季節の風物詩だろうと強引な語呂合わせだろうと問題ではなく、消費者が少しでも納得できればそれでいいのかもしれませんが、しかし、きっかけは安易でも、メインではなく付け合わせだったとしても、その一食が縁の切れ目にならないよう、品質や食味等品質には万全を期したものが出荷されることが望まれます。生産者にとっては数千、数万箱出荷しているうちの数本悪いものが入っていただけでも、消費者にとっては最初で最後の一本になるかもしれません。

ちなみに、昨年12月某日、大阪で買った焼き芋が不良品だったため、その日は私の中で焼き芋の日となりました。

(オレンジのフラミンゴ)

IV 首都圏 掲 示 板



首都圏において梨一斉消費宣伝活動が行われています！

千葉県産梨の出荷の最盛期に合わせ、首都圏の量販店及び専門店において、卸売市場を始めとする関係機関が連携し、梨一斉消費宣伝活動が実施されています。

各店舗のフェアコーナーでは、産地のポスター掲示の他、販売員による「豊水」や「あきづき」の試食配布、宣伝活動が行われています。

お客様からは、美味しい梨の見分け方や品種の特徴などの質問が多くあるそうです。また、自分好みの産地を買い求める方もいるようで、試食を含めフェアコーナーは盛況でした。

栽培面積、生産量、産出額いずれも日本一の千葉の梨を是非この機会にご賞味ください！



各店舗におけるフェアコーナーの様子
バラ売りやパック売り等、どの形態も売れ行きは好調でした！



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やJA全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先 : nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。